



東京都立高島特別支援学校

学校だより

令和8年 夏休み直前号
東京都立高島特別支援学校
校長 島田 静香
令和8年7月17日発行

■自律自助～自分でできることを一つずつ～

校長 島田静香

早いもので、1学期の終業式を迎えました。子供たちは、日々の学習や活動を通して多くの経験を積み重ね、新しいことに挑戦しながら成長してきました。本日持ち帰ります「高島通信」を、ぜひお子さんと一緒に御覧いただき、頑張ったことやできるようになったことを話題にしていいただければ幸いです。

夏休みは、学校とは異なる環境の中で、自分で生活を整える力を育てる機会です。それが「自律自助」、自分の力で一步步生活をつくっていく力です。

終業式では、子供たちと次の三つを約束しました。

早寝・早起きをする

規則正しい生活リズムは、健康な体づくりの基礎となります。十分な睡眠をとり、心と体の調子を整え、夏休み明けの学校生活へのスムーズなスタートにもつながります。

家のお手伝いをする

食事の準備や片付け、掃除や洗濯など、それぞれの子供にできる役割があると思います。家庭の一員として役割を担う経験は、自立につながる大切な学びです。また、家族から感謝される経験は、自信や自己肯定感を育むことにもつながります。

元気に過ごす

夏休みならではの経験を楽しみながら、健康で安全に過ごしてほしいと思います。特にこの時期は、海や川、プールなどで遊ぶ機会が増えるため、水の事故には十分な注意が必要です。

東京海上保安部からも、海浜事故防止について周知があり、夏休み期間中は海での事故が多く発生し、その多くが監視員のいない場所や海水浴場以外で起きているとされています。海や川で遊ぶ際には、必ず大人と一緒に行動すること、お子さんから目を離さないこと、ライフジャケットを正しく着用するこ

と、天候や波の状況を確認することなどを、御家庭でも改めて御確認ください。

夏休み中も、お子さんが自分でできたことや挑戦したことを一緒に振り返り、小さな頑張りを認め、励ましていただければ幸いです。充実した時間を過ごしていただくとともに、安全で健康な夏休みとなることを願っています。

1学期間、本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。2学期に、一回り成長した子供たちに会えることを、教職員一同楽しみにしています。



■地域を彩る 6年生のスクラッチアート

副校長 田中美奈

小学部生活科の学習で板橋西郵便局を見学したことをきっかけに、郵便局との交流を深めています。昨年度、本校の学習発表会を御覧になった板橋西郵便局の局長様が、児童の作品を大変気に入ってくださり、「空いている私書箱を作品で彩ってほしい」と御依頼をいただきました。

そこで2学期に見学予定の小学部6年生は、図画工作の時間に専用の道具で表面をひっかいて色鮮やかな模様を描く、「スクラッチアート」に挑戦しました。黒い画面の下からカラフルな色が現れるたびに歓声が上がり、児童たちは思い思いの表現を楽しみながら、意欲的に作品づくりに取り組みました。

完成した作品は板橋西郵便局の私書箱に展示され、来局された多くの方々の目を楽しませています。

地域とのつながりの中で生まれた作品です。お近くへお越しの際は、ぜひ御覧ください。



■小学部6年 移動教室

学年主任 仲里俊一

7月2日(木)～3日(金)の日程で、多摩・高尾方面へ移動教室に行ってきました。出発時は天候が心配されましたが、移動教室が楽しみな児童は笑顔全開でスタートしました。

1日目は、途中でバスを降り京王電鉄に乗り換えて、「多摩動物公園」に到着しました。電車から降りるとすっかり雨も上がりとても気持ちの良い中、いろいろな



動物を見ることができました。事前学習の成果もあり、動物の名前をたくさん憶えている児童もいました。宿泊施設では、「自分のことは自分でやる！」を目標にお風呂や食事の片付け、布団の準備など友達と協力しながら頑張って取り組みました。

2日目は、施設内の木工室で「革のキーホルダーづくり」をしました。お気に入りの刻印を見つけて、それぞれが個性ある作品に仕上げました。宿泊といえば「キャンプファイヤー」ということで、図画工作で作成した炎を囲みみんなでレクリエーションを楽しみました。たくさんの思い出ができ、元気いっぱい6年生らしい移動教室でした。

■夏休みの過ごし方

生活指導主任 古澤宏明

1 「夏休みの生活」を配信します

もうすぐ子供たちが楽しみにしている夏休みが始まります。長い休みの中では、生活リズムが崩れたり、思わぬ事故やトラブルにつながったりすることもあります。御家庭でも見守りや声かけをしていただきながら、健康で安全な夏休みを過ごせるよう御協力をお願いいたします。



【健康・生活面】

・早寝・早起きを心がけ、朝ごはんを食べて一日を元気に始めましょう。

・できるだけ同じ時刻に起き、軽い運動やお手伝いなどを取り入れると、生活リズムが整いやすくなります。

【安全面】

・外出時の安全や、インターネット・ゲームの使い方についても気を付けましょう。

・知らない人に声をかけられたときの対応について、御家庭でも確認をお願いいたします。



【タブレットやゲームの使い方】

・使う時間や場所などの約束を御家庭で話し合い、無理なく守れるルールを決めておきましょう。

※詳細は、配信される『夏休みの生活』をご確認ください。

2 セーフティ教室による取り組み

5月22日(金)、小学部高学年と中学部を対象に、高島平警察署の方を講師にお迎えして、セーフティ教室を行いました。子供たちが自分の身を守るために大切なことを、「いかのおすし」の標語を通して学びました。

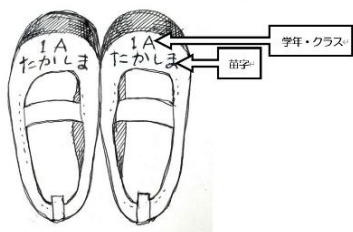
講話の後には、教員が不審者役となり、児童・生徒と一緒にロールプレイを行いました。子供たちは、知らない人について行かないこと、困ったときには大きな声で助けを求めること、すぐにその場を離れることを、体験を通して確認しました。

い	知らないひとには	ついて
か		いかない
の	こえをかけられても	くるまには
		のらない
お	知らないひとに	おおごえをだす

	つれていかれそうになったら	
す	こえをかけられたり おいかけられたりしたら	すぐににげる
し	こわいひとにあったり みたりしたら すぐにおとなに	しらせる

3 身の回り物品の確認のお願い

夏休みの期間を利用して、衣服や上履きのサイズ、記名の有無を御確認ください。災害時などに、校内で児童・生徒が一人で行動している場合でも所属や名前が分かるよう、上履きの上部にクラスと苗字の記名をお願いいたします。



また、行方不明時に GPS 端末を持っていても、状況によっては位置情報を確認できないことがあるそうです。安心して使用できるよう、日頃から端末が正常に作動するか、定期的な確認をお願いいたします。

■進路関係

キャリア支援部主任 佐藤亜紀子

1 中学部親子施設見学会

希望される中学部3年生の生徒及びその保護者を対象に、地域の福祉施設見学会を実施します。今年度は、「まへの福祉作業所（就労支援 B 型）」「板橋区立赤塚福祉園（生活介護・就労支援 B 型）」「やすらぎラウンジ（生活介護・就労支援 B 型）」の3か所を訪問します。

中学部の進路指導の一つとして、高等部卒業後の生活や、「日中活動」「福祉的就労」について、具体的なイメージをもつきっかけとなるよう企画しています。

2 教員対象研修

① キャリア教育講演会

7月24日(金)に板橋区相談支援部会・板橋区福祉障がい政策課の相談事業推進係の方々から「相談支援」をテーマに御講演いただきます。計画相談についての知識を得て理解を深め、得られた知見を、児

童・生徒のキャリア教育や、家庭との連携などに生かしていきます。

② 高等部「学科」説明会

都立特別支援学校（知的障害）の高等部には「普通科」「職能開発科」「就業技術科」の3つの学科があります。「普通科」については、生徒も授業の一環として高等部に行き、そこで話を聞いたり、校内見学や体験をしたりしています。「職能開発科」「就業技術科」についてはそのような機会はありますが、教員向け学科説明会に本校教員が参加し、さまざまな情報を得ています。今年度は「練馬特別支援学校（職能開発科）」「志村学園（就業技術科）」の学科説明会に出席します。そこで得た情報を校内で共有し、進学等の支援に生かしていきます。

③ 教員による施設・職場見学の実施

児童・生徒が高等部卒業後に通う可能性の高い「生活介護事業所」や「就労継続支援 B 型事業所」の教員による見学を実施していきます。

今夏は、「ココロネ板橋」と「社会福祉法人 章佑会 やすらぎ夢工房」を訪問します。

そこで施設職員からの説明を受けたり、実際に卒業生が活躍している様子を見学したりします。見学した様子や事業所の概要などから、本校の義務教育段階の子供たちが18歳になった時、ひとりの大人としてどんなことが求められるのかを考え、日々の取り組みに生かしていきます。

■放課後等デイサービスとの連携

キャリア支援部主任 佐藤亜紀子

本校では、夏季休業中に児童・生徒が利用している放課後等デイサービス事業所や学童クラブへの教員訪問や電話などを通して連携を深めています。

この取り組みは、学校または事業所のいずれかの要望・依頼により実施し、学校と事業所とで子供の様子の共有や、「学校生活支援シート」に基づいた支援目標の確認などを行います。併せて、学校と事業所それぞれの役割や支援内容についても話し合い、共通理解しながら、それぞれの役割を行っていきます。

こうした連携を通し、子供たちの学校生活や家庭生活・放課後や余暇活動充実などを図ってまいります。

令和8年度 8月行事予定

スクールバス発車時刻 短縮：短縮便11：40 ①：1便13：40 ②：2便15：20

日	曜	全校行事	小学部	中学部	保健	バス			
						小1	小2	小3～6	中
1	土								
2	日								
3	月								
4	火								
5	水								
6	木	学校閉庁日							
7	金	学校閉庁日							
8	土								
9	日								
10	月	学校閉庁日							
11	火	山の日							
12	水	学校閉庁日							
13	木	学校閉庁日							
14	金	学校閉庁日							
15	土								
16	日								
17	月	学校閉庁日							
18	火								
19	水								
20	木								
21	金								
22	土								
23	日								
24	月								
25	火			練馬特別支援学校 (事前相談)					
26	水			板橋特別支援学校 (事前相談)					
27	木	オンライン学習デー(小4・5・6 中1)		板橋特別支援学校 (事前相談)					
28	金	オンライン学習デー(小1・2・3 中2・3)							
29	土								
30	日								
31	月	夏季休業日 終							

令和8年度 9月行事予定

スクールバス発車時刻 短縮：短縮便11：40 ①：1便13：40 ②：2便15：20

日	曜	全校行事	小学部	中学部	保健	バス			
						小1	小2	小3～6	中
1	火	始業式 安全指導日	全校短縮便下校	全校短縮便下校		短縮			
2	水	給食始			身体測定(中)	①			
3	木			中学部1便下校	身体測定(小低)	①	①	②	①
4	金	避難訓練(水害)			宿泊前検診(中3)	①			②
5	土								
6	日								
7	月	個別面談 始 ●	全校1便下校		身体測定(小高)	①			
8	火		全校1便下校			①			
9	水		全校1便下校			①			
10	木		全校1便下校			①			
11	金	個別面談 終 ↓	全校1便下校			①			
12	土								
13	日								
14	月					①			②
15	火					①	②	②	②
16	水			中3修学旅行 始 ●		①			
17	木				精神科健康相談	①	①	②	②
18	金			中3修学旅行 終 ↓		①			②
19	土								
20	日								
21	月	敬老の日							
22	火	国民の休日							
23	水	秋分の日							
24	木			中学部1便下校		①	①	②	①
25	金	不審者対応訓練				①			②
26	土								
27	日								
28	月			中2社会見学A		①			②
29	火				宿泊前検診(中1)	①	②	②	②
30	水		小4社会見学			①			